

スポーツ総合演習(2年生)

スポーツ健康科学科の授業は、一般教科に加えて3年間で計25単位以上の専門科目の授業があります。

専門科目では、講義・演習系の授業は「スポーツ概論」と「スポーツ総合演習」、実技系の授業は部活動と連動した「スポーツⅠ(陸上・水泳)、スポーツⅡ(野球・バドミントン)、スポーツⅢ(柔道・フェンシング)、スポーツⅣ(野外活動)、スポーツⅤ(体づくり運動)」を履修しています。

2年生の「スポーツ概論」、「スポーツ総合演習」では夏休み以降には普通の授業、部活動などにおいて「なぜだろう?」と興味を持ったことについてテーマを設定し、実験・調査などを行い、その成果をプレゼンテーションする2月の研究発表会へと進んでいきます。

1学期の授業では、研究発表への導入段階として、「自分の弱点を改善するためには?」というテーマで個人それぞれの改善のための先行研究を調べてきましたが、今回の授業では自分自身の競技における課題や改善方法をまとめ、グループ内で発表会を行いました。



